

# 公益財団法人 和歌山県国際交流協会

名称	公益財団法人 和歌山県国際交流協会	
英文名	Wakayama International Exchange Association	
代表者	理事長 檜畑 直尚	
所在地・連絡先	〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8F TEL:073-423-5717/073-435-5240 FAX:073-435-5243 URL:http://www.wixas.or.jp E-mail:wa-world@wixas.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月15日設立／1991(平成3)年4月認定	
基本財産／年間予算額	487,562千円／65,422千円	
会員制度	個人会員10人(年会費3,000円)、団体会員2団体(年会費10,000円)、法人会員0法人(年会費30,000円)	
役員数／職員数	14人(常勤1人)／10人(正規2人、常勤嘱託6人、非常勤嘱託2人)	
国際交流施設の概要	和歌山県国際交流センター	和歌山県所有、面積448.33㎡、平成10年12月設置、平成18年4月に指定管理者に指定
民間国際交流団体とのネットワーク		和歌山県国際交流推進連絡会議(53団体)
定期刊行物		「センターだより」(日本語、年3回)、真・SHIYORA(年2回)
主な出版物		—
平成28年度 主要事業	国際交流フェスタ事業	夏と春の2回、数名の外国人をリソースパーソンとして招き、その国の文化や言語を参加者に体験していただく。各ブースではダンス・ゲーム・民族衣装などを用意し、娯楽性の高いアクティブなイベントを実施する。 予算額:3,793千円
	外国語ランチ事業	フリートーク式の外国語レッスン(英語とスペイン語)を開催する。参加者は昼食をお持ち込み、気兼ねなく外国語で会話できるランチ会を提供する。ネイティブ講師を囲み、様々な話題について楽しく外国語で交流する。 予算額:417千円
	グローバルセミナー事業	世界の地域別セミナーを始め、移民の日・和歌山県人会・国際協力の日・世界人権デーを開催する。諸外国に目を向け、多彩な文化、言語、あるいは国際事情を体験していただく。 予算額:421千円
	国際写真展・移民展事業	写真展や移民展の開催など国際理解を促進するためのイベントを開催する。国際問題や当県に深く関わる移民への理解を深め、柔軟な考え方を身につけていただく機会を提供する。 予算額:135千円
	情報収集提供事業	語学学習・国際交流・国際理解などに関する図書、資料の収集や広報誌・情報誌の発行。 予算額:1,885千円
	和歌山県国際交流ボランティア登録事業	和歌山県国際交流センターボランティアの登録及び運営を行うほか、研修会を実施し、ボランティアの育成を図る。 予算額:222千円
	在住外国人への相談窓口運営事業 (外国人のための「専門家による一日相談会」の開催を含む)	外国人生活相談員を配置し、英語・中国語・フィリピン語で対応。また、専門的な内容の相談に対応するため、法律・在留資格・医療・教育などの専門家による相談会の開催。 予算額:6,220千円
	コミュニケーション事業(日本語講座等)	在住外国人を対象に日本語クラス(レベル1・2、にほんごサロン)を実施するとともに、日本語ボランティアの研修会を実施。 予算額:1,111千円

# 公益財団法人 和歌山県国際交流協会

コミュニケーション事業(在住外国人ネットワーク推進会議)	外国人リソースパーソンから在住外国人が抱えている諸課題について意見等をいただき問題解決へのヒントを見いだす。 予算額: 230千円
在住外国人等災害予防対策事業	災害予防につながる情報提供を円滑に行う。さらに、広域対応としてクレーヤや近畿ブロック会員の協会、県内の各国際交流関係機関と連携し、相談窓口より円滑な運営や支援体制を整備する。 予算額: 333千円
日本文化体験講座	在住外国人に日本の伝統文化や習慣に触れる機会を提供することで、日本人との相互交流・相互理解を図る。予算額はボランティア登録制度に含まれる。
海外移住者子弟受入験事業	在外県人会の子弟4名を県内の一般家庭に受け入れ、日本の文化、習慣についての相互理解を図る。 予算額: 341千円



①インターナショナルカフェ



②ジュニア大使プログラムinシアトル



③ドキュメンター映画